

## 《対面式校長挨拶》 再びの臨時休校に備えてブリコラージュをする！ 今だからこそできることがある

一年生の皆さん、あらためて蘇南高校によろこそ。そして二年生、三年生の皆さん、上級生として一年生をしっかり支えてください。素敵な生演奏で新入生を迎えてくれ、この対面式を企画してくれた上級生の皆さん、本当にありがとう。

感染症流行の状況の中で、対面式やクラブ説明会の開催の是非を検討した結果、私たちは、全校で集まって、「開拓者精神を発揮して一緒に頑張っていこう」という思い出を作りたいので、安全に注意しながら今日の行事をやります。

「開拓者精神」とは未来を読んで、今の自分が努力することだと…、そして自分のもっている知識や経験を総動員して困難に立ち向かう「ブリコラージュ」をしようと、皆さんに言いました。

新聞報道では、昨日の首相の「緊急事態宣言」や長野県内の感染者数の増加といった事態を受け、長野県教育委員会が、4月10日（金）～23日（木）の2週間に再度の臨時休校に入る予定であることが報道されています。

年度初めの学校を閉じる今回の臨時休校は、前回の措置よりも学校生活に与えるダメージが比較にならないほど大きい。今の日本の状況を見た時に、休校が継続される可能性も視野に入れていかなければなりません。

未来を読もう。

文化祭も含めて、生徒会の活動はどうなる。部活動は、新しいチームの登録も含めてどうなる。将来の進路を実現するための日々の勉強はどうなる。自分自身が精神的に不安なんだけど、ひとりぼっちになるのか。

大丈夫です。授業の勉強のことや相談サポートのことは、明日のHRで皆さんにお伝えします。蘇南高校の先生方は、ばっちり備えています。

生徒会、部活動については、臨時休業に入るまでに形をととのえておきたい。だから今日のこの行事があります。生徒会のどんな委員になろうか、1年生はどんな部活に入ろうか。今日をきっかけに考えてほしい。白紙の状態で一斉休業に入ると、休業が明けたら、是非こんなことを自分はやるぞと思って一斉休業に入るのでは、全然違う。

生徒会の委員決めは、すぐにはできないかもしれないけど、1年生の部活加入は、一斉休業に入る前、つまり明日までに入りたい部活を訪ねるといい。

そして一斉休業で家にいなければならないのだけれども、生徒会本部とか部活動とかのメンバーが情報交換しながらできることを考えてほしいと思います。たとえば家でできる全員共通の自主練メニューを考えて、皆で取り組む。みんなのランニングした距離を足して行って、南木曾から名古屋までの距離にする目標をたてるとか。具体的には、明日の放課後、顧問の先生と一緒に企画をたててみるといい。一斉休業が明けたら、取組を報告してもらって、素晴らしい取組には校長から「ブリコラージュ賞」を贈ります。

もう一度繰り返します。

未来を読もう。ただ何となく一斉休校に巻き込まれて、何となく孤独になって、日々ぼうっと生きて、というのはやめよう。一斉休校が明けたらこんなことをやろうという、未来の希望をもとう。

一斉休校になっても、できることはたくさんある。自分のもっている知識・経験を使って、未来のために自分の日常生活をくみためよう。ブリコラージュしよう！ 蘇南高校は負けません！